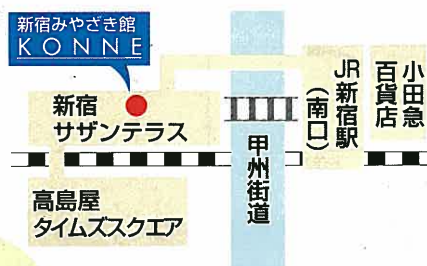




世界に翔く宮崎牛

1998年9月号

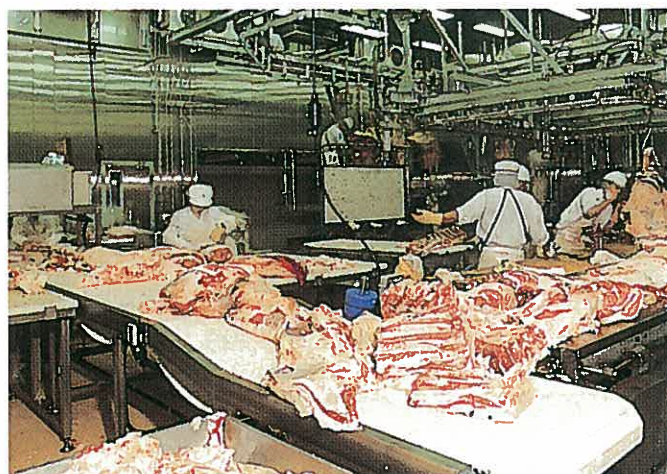
No.22



今年3月新宿駅南口にオープンした
宮崎のアンテナショップ「KONNE (こんね)」。
宮崎牛などの特産品で宮崎をPR! (03-5333-7764)



大阪で開催された「南海観光・宮崎牛フェア」
安全で美味しい宮崎牛をPR!



くみあい食品都農工場に完成した、最新食肉処理施設内部
徹底した衛生管理のもと、宮崎牛は全国へ届けられる。(本文7p)

9月号 目次

- 価格情勢 (肉用子牛・枝肉卸売・経済連枝肉取引) from. 経済連 2
- 繁殖雌牛飼養頭数・戸数の推移 from. 子牛基金協会 2
- 畜産ふれあいフェスタ'98 ～第50回県畜産共進会記念大会～ from. 畜産会 3
- 事業紹介 畜産環境整備リース事業 ～家畜ふん尿処理関連～ from. 県畜産課 4
- 水田飼料作物生産振興緊急対策事業について from. 経済連 6
- 熊波系種雄牛「真茂金」号導入 from. 家畜改良事業団 6
- 創立50周年を迎えて ～全国和牛登録協会記念式典開催～ from. 登録協会 7
- HACCP対応の最新施設完成 ～くみあい食肉都農工場～ from. 畜産会 7

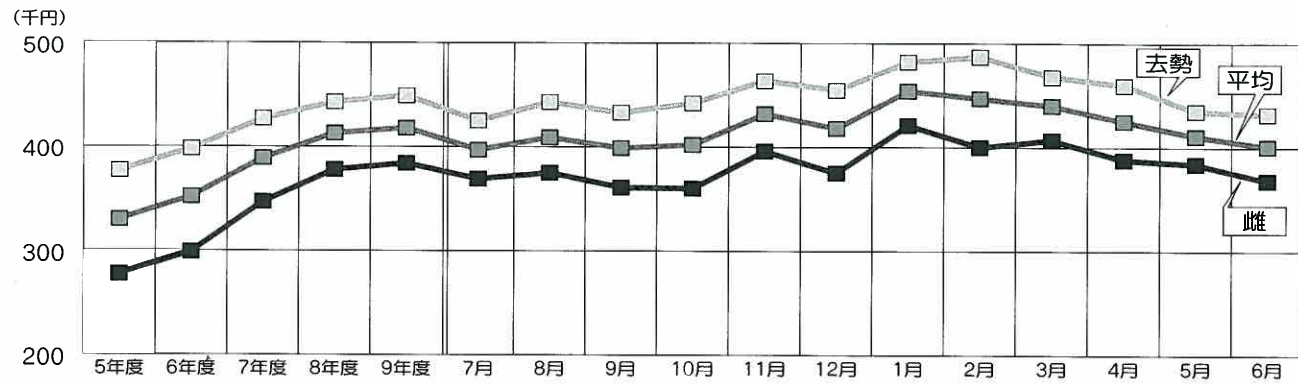
情報誌「世界に翔く宮崎牛」発行協賛団体

●宮崎県経済農業協同組合連合会 ●宮崎県肉用子牛価格安定基金協会 ●宮崎県家畜改良事業団 ●宮崎県家畜登録協会 ●宮崎県畜産会

価 格 情 勢

■肉用子牛価格の推移（宮崎県：和牛） 期間：平成9年7月～平成10年6月

- 平成10年6月の平均価格は401千円で先月を10千円下回った。（先月比2.4%安値、前年比0.5%高値）
- 平成10年6月の性別格差は、64千円である。



	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
雌	277	299	347	378	384	369	375	361	360	396	375	421	400	407	388	384	368
去勢	377	398	427	443	449	425	443	433	442	464	455	482	487	468	460	435	432
平均	330	352	389	413	418	397	409	399	402	432	418	454	447	440	425	411	401

■平成8～10年度 経済連 和牛枝肉規格取引 月別平均相場表

- 平成10年4～6月については、前年同月と比較すると強気で推移している。

(単位：円)

	年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
A 5-2	8	2,205	2,156	2,256	2,180	2,133	2,192	2,160	2,161	2,307	2,238	2,237	2,188	2,201
	9	2,291	2,209	2,263	2,277	2,233	2,260	2,231	2,253	2,365	2,297	2,274	2,259	2,268
	10	2,224	2,221	2,257										2,234
A 4-2	8	1,671	1,634	1,711	1,684	1,671	1,741	1,684	1,691	1,798	1,757	1,785	1,710	1,711
	9	1,792	1,723	1,796	1,779	1,828	1,821	1,807	1,791	1,933	1,863	1,833	1,836	1,817
	10	1,831	1,793	1,813										1,812
A 3-2	8	1,380	1,379	1,403	1,425	1,402	1,519	1,463	1,451	1,494	1,495	1,579	1,463	1,454
	9	1,517	1,473	1,523	1,522	1,592	1,579	1,580	1,514	1,630	1,577	1,555	1,537	1,550
	10	1,534	1,498	1,523										1,518
A 2-3	8	1,205	1,236	1,235	1,269	1,231	1,356	1,304	1,266	1,261	1,297	1,395	1,253	1,276
	9	1,336	1,298	1,317	1,297	1,412	1,360	1,361	1,301	1,334	1,353	1,298	1,278	1,329
	10	1,325	1,274	1,271										1,290

■品種別規格別牛枝肉卸売価格の推移（東京：平成10年度）

	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年4月	5月	6月
和	A-5	2,612	2,576	2,407	2,323	2,442	2,389	2,462
去	A-4	1,937	1,899	1,772	1,811	1,971	1,935	1,987
勢	A-3	1,498	1,460	1,453	1,546	1,668	1,632	1,614
	B-3	1,221	1,146	1,196	1,295	1,395	1,344	1,302
F去	B-2	933	839	853	941	962	929	868
1勢	B-2	933	839	853	941	962	929	868
	B-3	926	867	866	964	966	941	1,049
乳去	B-2	756	645	613	786	781	640	625
勢	B-2	756	645	613	786	781	640	625

- 資料：農水省「食肉流通統計」の年報、月報
- 消費税込みの価格

繁殖雌牛飼養頭数・戸数の推移

(毎年3月31日時点の宮崎県：和牛)

- 農家戸数については毎年減少
- 母牛飼養頭数は減少傾向であったが平成10年は微増に転じた



- 調査対象生産者：肉用子牛生産者補給金制度契約者
- 対象牛：満21月齢以上の繁殖雌牛

畜産ふれあいフェスタ'98

～第50回県畜産共進会記念大会～

宮崎県における家畜の改良と畜産経営の発展を目的として、昭和24年に始まった宮崎県畜産共進会も今年で第50回大会を迎えます。

そこで、第50回の節目を迎える本年は記念大会と位置付けて、併催事業等を大幅に拡充した「畜産ふれあいフェスタ'98」を開催します。

種畜部門は10月17日(土)から18日(日)にかけて、メイン会場のルピナスパーク(県農業科学公園)及び県立農業大学校で盛大に開催致します。

※枝肉部門については、1日挟んで10月20日(火)から22日(木)にかけて、(株)宮崎くみあい食肉高崎工場で、肉牛枝肉と豚肉の部を開催します。展示・講評は22日(木)です。

メイン会場開催内容

メインステージ タイムスケジュール

10/17(土)

- 11:00～12:00 開会式・功労者表彰
オープニング(もちまき・橘太鼓)
- 12:00～12:40 キャッチコピー大声大会
- 12:40～13:00 公開放送リハーサル
- 13:00～14:30 MRTラジオ公開生放送
「歌春一座がまいりました」
- 14:30～15:00 特別抽選会

10/18(日)

- 10:00～10:30 周防さるまわし
- 10:30～11:00 シャボン玉ファンタジーショー
- 11:00～12:15 講演会 キャシー中島「自然を語る」
- 13:00～13:30 周防さるまわし
- 13:30～14:00 シャボン玉ファンタジーショー
- 14:00～15:00 特別抽選会

出品家畜

【種畜会場】

- 肉用種牛 70頭
- 参考出品肉牛 10頭
- 乳用種牛 60頭
- 種馬 20頭
- 【枝肉会場】
- 肉牛枝肉 100頭
- 肉豚 430頭

※畜産後継者及び女性の方の参加による審査競技会も開催されます。

太陽の広場イベント(10:00～)

- 花馬車で広場を一周
- ふわふわピエロ
- 搾乳体験コーナー
- シャボン玉コーナー
- 営農相談室、技術研究パネル展示 など

畜産物PRコーナー

- 牛乳 ●乳製品 ●宮崎牛
- ハマユウポーク
- 地鶏 ●鶏卵 ●蜂蜜
- の試食、販売



交通のご案内



■鉄道・バスをご利用の場合

- ・JR高鍋駅から約6km
- ・JR川南駅から約5km
- ・最寄りのバス停(県立農業大学校前)

■車をご利用の場合

- ・宮崎市から約60分
- ・日向市から約40分
- ・西都市から約20分

※なお、一般参観者の駐車場は、県立農業大学校の仮設駐車場と県家畜改良事業団北側の空地となっており、後者からはシャトルバスの利用ができます。



事業紹介

家畜ふん尿処理等の機械・施設のリース事業が大幅に拡充されました！

家畜ふん尿処理等に必要な機械・施設をリースする「畜産環境整備リース事業」が今年度から大幅に拡充されたので、その内容(特別緊急対策)を紹介します。

「畜産環境整備リース事業」とは？

「畜産環境整備リース事業」は、(財)畜産環境整備機構が借受団体(農協等)を通じて、家畜ふん尿の処理等に必要な機械・施設を畜産農家にリースする事業です。このリース事業は、一般的に次のようなメリットがあります。

メリット

- ア、機械・施設は、畜産農家自らが自由に選択できます。
- イ、借受申込み時には、頭金等の自己資金を用意する必要がありません。
- ウ、リース料は年1回の支払いとなっています。ただし、第1回目のリース料は、年額の1/3と負担が軽減されています。
- エ、リース料は、税制の面で大方のものは損金に算入でき、費用になります。
- オ、利息に相等する附加貸付料は、これまで以上に低利な金利となっています。(平成10年6月10日現在では1.8%となっています。)なお、当該附加貸付料は、残存価格(機械取得額の10%相当)の部分には掛からないので、実質上の料率は更に低いこととなります。
- カ、借受けた機械・施設は、貸付期間終了後は畜産農家自らのものとなります。
- キ、借受けの申込みは、畜産農家が所属する農協、配合飼料価格安定基金協会等いつでも受付しています。

リース料＝
基本貸付料＋附加貸付料

今回拡充された内容は？

特別緊急対策として、家畜ふん尿の素掘り投棄又は野積みの改善に資する機械(特別対策機械)については、リースされる機械施設の購入費の1/2を(財)畜産環境整備機構が負担するので、畜産農家は購入費の半額について、基本貸付料、附加貸付料及び消費税相当額を支払うことになります。つまり、**リース料が従来に比べ半減**されることになります。

借受け者の要件は？

末端の借受け者は、畜産農家又はこれらが構成する集団ですが、特にこの事業では、素掘り投棄・野積みが現に行われているか、若しくは行う恐れがあること等が要件となります。また、農協連・農協等の借受者・再借受者は、当該機械を自ら運営する施設等において使用することができます。



対象となる機械・装置及び地域は？

ア、機械・装置等に関する要件

特別対策機械は、家畜ふん尿の素掘り投棄又は野積みの改善に資するため、家畜ふん尿を積極的に堆肥化、液肥化、浄化及び焼却等の処理をするのに必要な機械装置並びに堆肥、液肥の有効利用を促進するに必要な機械装置であって、次に掲げるものとなります。なお、当該機械装置には、当該機械装置を収容する施設及び機能を向上させる機械装置を含みます。

- | | |
|---------------------|----------|
| 1 強制発酵装置 | 4 浄化処理装置 |
| 2 発酵施設等(堆肥舎、堆肥保管庫等) | 5 貯留槽 |
| 3 乾燥機械装置 | |

以上の機械装置のほか、当該機械装置に付属する脱臭装置や固液分離機等、また、ショベルローダー(堆肥切り返し用)、袋詰め機、マニユアスプレッダー及びバキュームカー(散布機能が付いたもので、液肥や浄化処理水の散布に使うもの)等が対象になります。

イ、地域に関する要件

水質汚濁防止法や悪臭防止法等の規定に基づく指定・規制地域が対象になります。また、県条例等に基づく規制地域も対象となります。宮崎県の場合は、平成8年に家畜ふん尿の適正処理等の徹底について、農政水産部長名による通知を施行し、県内全域を対象として重点的な指導を行っておりますので、**県内全ての地域が対象**となります。

借受け等の手続き方法は？

ア、申請書類の作成

畜産環境整備リースの通常の申請書類のほか、特別対策機械の承認申請に係る書類を作成し、借受者(農協連等)から県畜産課を経由して(財)畜産環境整備機構へ提出します。

特に、申請書類の中で「畜産環境整備リース事業に係る特別対策機械等内容書」については、当該機械・装置の設置が必要な理由、家畜ふん尿の処理(利用)計画及び効果等の記入が求められているため、作成の際は地元市町村等との協議をお願いしています。

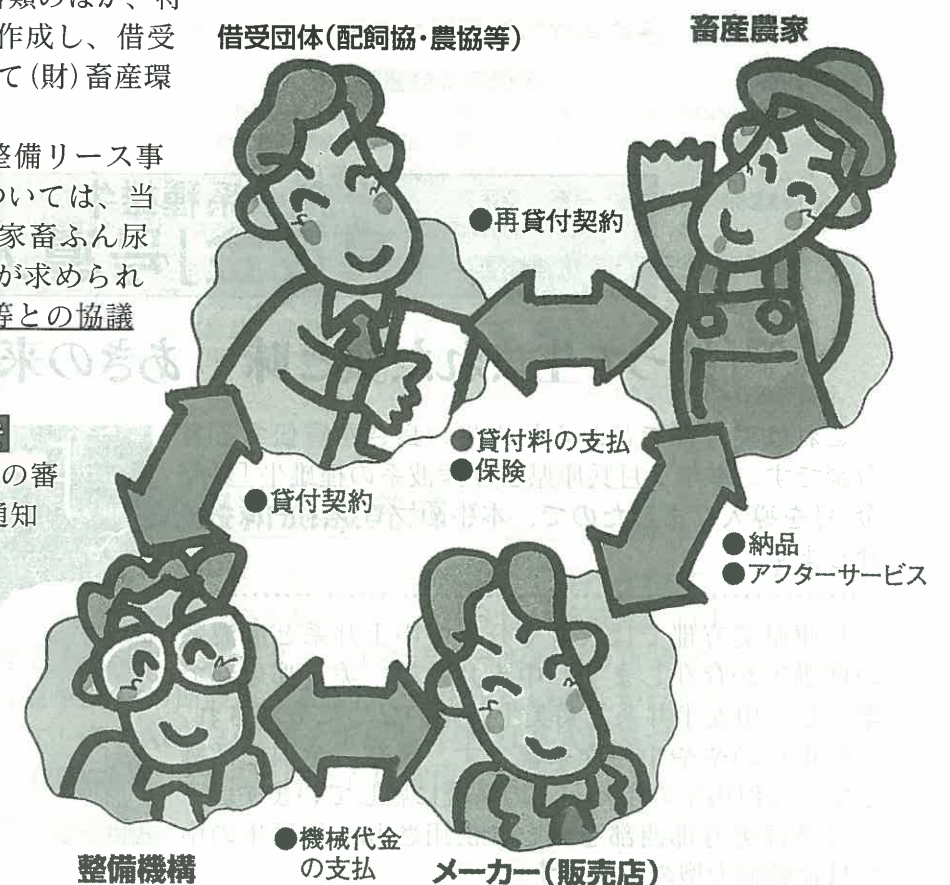
イ、貸付承認・決定とその後の手続き

(財)畜産環境整備機構は、申請書の審査後、借受者へ特別対策機械の承認通知及び貸付決定の通知を行います。

貸付決定後は、これまでの畜産環境整備リースと同様の手順で、検収の実施、売買契約の締結及び貸付契約の締結を行います。

※その他、詳細については県畜産課にお問い合わせ下さい。

リース事業の仕組み



事業紹介

水田飼料作物生産振興緊急対策事業について

平成10年度から従来の水田飼料作物生産振興事業に新たに加わった事業です。

水田転作で飼料作物を生産し、特に湿害の克服や収穫、品質のアップ等の課題に対応した技術対策(特認技術の実証)を目指す農家、営農集団に対して必費として10アール当たり次の金額が助成されます。(詳しいことは農協へ相談下さい)

技術実証タイプ	10アール当たり助成額
基礎技術	5,000円
標準技術	10,000円
地域特認技術	17,000円

■宮崎県における地域特認技術一覧(飼料作物)

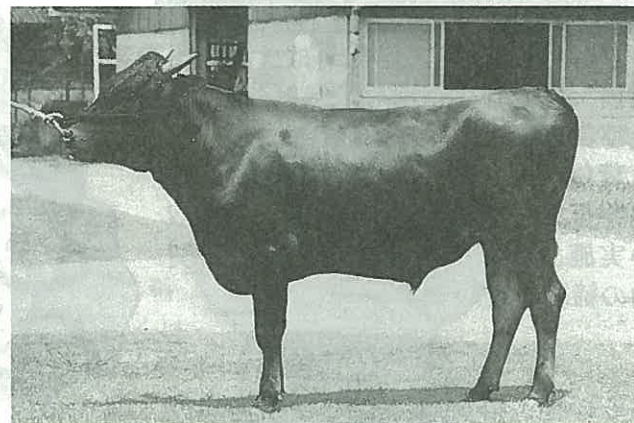
基礎技術(2技術選択)	標準技術(2技術選択)	地域特認技術(1技術選択)
営農排水 ・排水溝、明きょ施工 ・深土破砕 など 土壌改良技術 ・石灰等の施用による酸度矯正 ・溶融等施用による隣酸補給 など 雑草防除 ・耕起時の深耕 ・適正除草剤の使用 など 収穫直後の追肥	弾丸暗きょの施工 ・基礎技術の営農排水と一体で実施のこと 土壌診断に基づく施肥設計 ・各ほ場毎に分析 堆肥施用による地力増進 ・成分を考慮し、施肥基準に準ずる ・未熟堆肥は不可 優良草種・品種の導入 ・草種は、とうもろこし、ソルガム、スーダングラス、ローズグラス、ギニアグラス、リードカナリーグラス、イタリアンライグラス、えん麦 など ・品種は、県奨励品種又はそれに準ずる品種とする 湿田に適した収穫・調整技術 ・ロールベアによる乾草・サイレージ調製 飼料作物による土壌浄化技術 ・線虫密度抑制 ギニアグラス(ナツカサ)、ソルガム(グリーンソルゴー)、えん麦(ハイオーツ) など	飼料作物の多毛作栽培 ①とうもろこし(1)+えん麦(1) ②ソルガム(2)+イタリアン(2) ③とうもろこし(1)+えん麦(1)+らい麦(1) ④スーダングラス(2)+イタリアン(らい麦)(1-2) ⑤ローズグラス(2)+イタリアン(らい麦)(1-2) ⑥ギニアグラス(2)+イタリアン(らい麦)(1-2) ⑦飼料用稲(1)+えん麦(1) 二期作栽培(東北山間地を除く) ①とうもろこしの二期作栽培 ②えん麦の二期作二期作栽培 混播栽培 ①とうもろこしとソルガムの混播 ②イタリアンとえん麦の混播 立毛貯蔵 ①早期水稲+ソルガム(スーダン) (水稲二期作地帯に限る) ②飼料用水稲+ソルガム(スーダン) ロールベアラップサイレージ調製技術 中型・大型ロールベアによる飼料生産(普及率10%程度以下の地域に限る) 鳥害防止技術 とうもろこし種子に、忌避剤(キヒゲンフロアブル)を粉衣して、は種

熊波系種雄牛
「真茂金」号導入

「持って生まれた質と味 あきの来ぬのが但馬牛」

これは美方郡で昔から但馬牛の良さを宣伝する名台詞です。本年7月兵庫県より熊波系の種雄牛「真茂金」号を導入しましたので、本牛のプロフィールを紹介します。

兵庫県美方郡では大きく分けて中土井系と熊波系の種雄牛が存在します。中土井系は、美方郡東部で繁栄し、田安土井系と菊美土井系の2つに分類され、資質重視のやや小格な系統です。現在、全国で活躍している但馬牛の殆どがこの系統に属しています。熊波系は美方郡西部を中心に供用され、但馬牛の中では比較的大型の系統です。



但馬地方では元来、資質や味に重点がおかれ、中でも味(うまさ・風味)の改良には最も力を注がれ菊美土井系や熊波系といった、味に定評のある系統ができて来ました。

本県でも今後、肉質のみならず、味への挑戦も必要ではないでしょうか。血統などは以下のとおりです。

- 生年月日 平成9年4月10日
- 産地(生産者) 兵庫県美方郡村岡町(上田伸也)

父 茂金波	祖父 茂福	曾祖父 茂光
黒黒 6019(78.1) 黒青 7(78.6)	本黒 2559(79.0) 黒高 22(77.9)	予兵 1869(75.8)
産検	祖母 たつみ	曾祖父 金多
	黒 157549(77.1) 黒青 103(77.0)	黒 434(77.8)
母 ごいちよ	祖父 照菊波	曾祖父 越照波
黒原 927524(81.1) 黒青 ()	黒原 290(80.1) 黒青 99(81.6)	黒原 10037(78.2) 黒高 516(79.6)
	産検 直接1.24 問検 S53 +4.3	
	祖母 みよこ	曾祖父 茂光波
	黒原 369480(79.2) 黒青 ()	黒 10187(78.5) 黒青 31(80.8)

創立50周年を迎えて

全国和牛登録協会が誕生し、早50年(昭和23年3月3日設立)の歳月が流れ、先般6月18日京都市「からすま京都ホテル」にて、その記念式典が盛大に開催されました。

顧みますと、昭和23年終戦直後の混沌とした世相の中、全国の和牛生産者の総力が結集して民主的に全国和牛登録協会が発足されました。それ以来、役肉用牛から肉用牛へと今日まで時代の要求に応えつつ、誠に輝かしい歴史を遂げながら、今では世界から注目される肉用牛までに発展して参りましたことは、実に関係者各位のご尽力の賜であります。

これから、いよいよ和牛界も国際化時代に向け厳しい時代を迎えますが、より高度な、より科学的な育種手法を取り入れながら、将来の和牛改良に関係者一丸となって邁進し、更なる発展を期待したいと存じます。

尚、創立50周年にあたり、登録事業に功績のあった全国の功労者に表彰が行われましたが、宮崎県からは下記の方々が表彰されました。このことに対し、心よりお慶びと感謝の意を表し、今後ともご指導、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

創立50周年記念登録事業功労者指名

畜産技術者関係

- 岩下 忠 (宮崎県中部農林振興局局長)
- 日高 道夫 (前宮崎中央農業協同組合畜産部次長)
- 長町 正己 (宮崎中央農業協同組合畜産部部長)
- 前田 茂之 (前中関市役所畜産課長)
- 小園 達弥 (前西諸郡市畜産販売農業協同組合連合会参事)
- 黒木 武人 (宮崎県家畜改良事業団常務)
- 甲斐 勝幸 (前延岡農業協同組合営農部部長)
- 藤野 英明 (前高千穂町農業協同組合田原支所畜産指導販売担当課長)

和牛生産者関係

- 三根 初男 (東諸)
- 増田 恒男 (宮崎)
- 蛸原 一二三 (南那珂)
- 田口 信義 (北諸)
- 谷之木 定 (西諸)
- 永友 浄 (児湯)
- 佐藤 初義 (東臼杵)
- 内倉 正典 (西臼杵)

※但し、退職された方は本表彰に係る最終職責。



HACCP対応の最新施設完成!

(株)宮崎くみあい食肉都農工場では、国の助成のもと総事業費約5億7千万円をかけ、3カ年計画で取り組んでいた肉用牛の解体・カット施設の増築工事が終了し、8月6日に落成式が行われた。今回の事業で既存の施設は、1,200m²増築され、コンピューター制御搬送レール等の最新装置の導入により安全性・省力化が図られ、熱湯消毒装置を20数カ所設置することで衛生管理の徹底が行われている。

これにより、厚生省が普及をすすめているHACCP(危害分析重要管理点)方式に基づく基準をクリアすることができ、安全で美味しい宮崎牛をお届けできると関係者は確信している。

HACCP(危害分析重要管理点)……食品の製造、加工等のすべての段階における危害を確認、リスクを評価し、これをコントロールできるような措置が効果的になるような作業を決定しようとするもの。

農林水産祭参加行事

畜産ふれあいフェスタ'98

第50回宮崎県畜産共進会記念大会



【出品家畜】

- | | |
|--------|--------|
| ■肉用種々牛 | 〈枝肉の部〉 |
| ■乳用種々牛 | ■肉牛枝肉 |
| ■種馬 | ■肉豚 |

'98 10/17 土
10:00~

10/18 日
9:30~

会場

・ルピナスパーク(高鍋町)
(宮崎県農業科学公園及び県立農業大学校)

・(株)宮崎くみあい食肉高崎工場
10.20(火)~10.22(木)

キャシー
中島
講演会

10.18(日)
11時ヨリ

MRTラジオ公開生放送
歌春一座がまわりました



10.17(土) 13時ヨリ

- 主催：宮崎県畜産共進会記念大会実行委員会
■後援：宮崎県・地方競馬全国協会
■協賛：宮崎県畜産共進会協賛会・(株)宮崎くみあい食肉